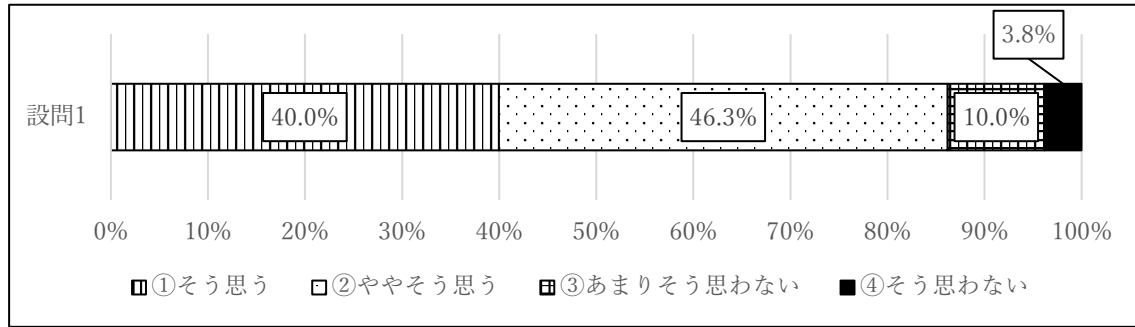
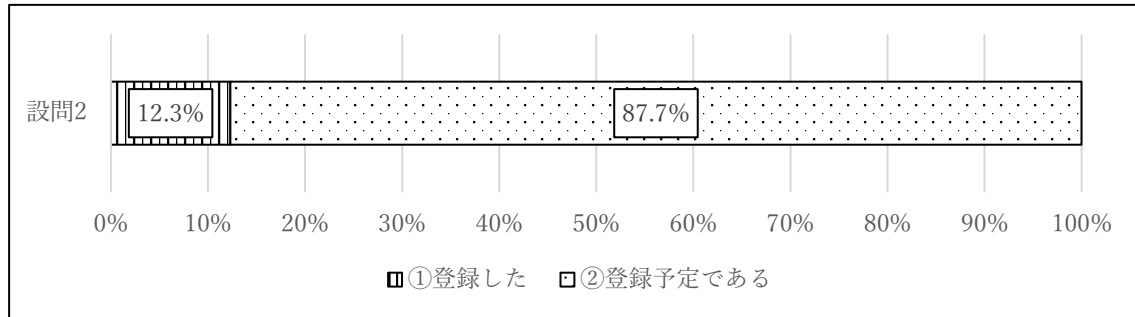


令和4年度 学校評価アンケート（教職員）結果（N=108）

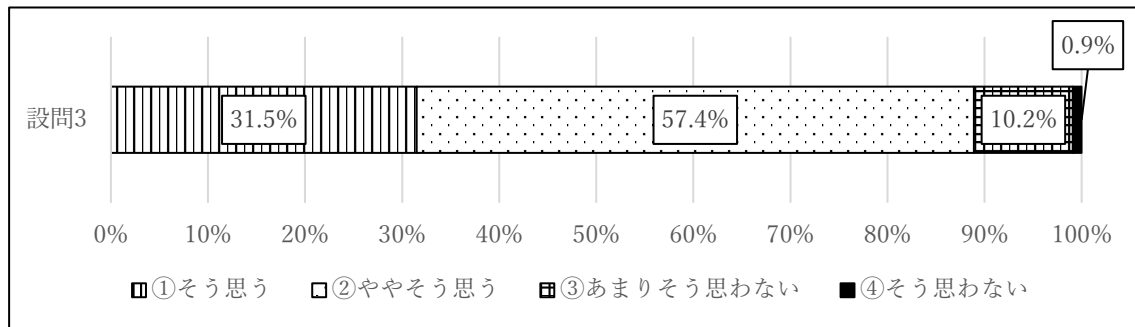
問1 教科別グループによる研究授業や事後協議は、あなたの授業改善や授業づくりの参考になりましたか。



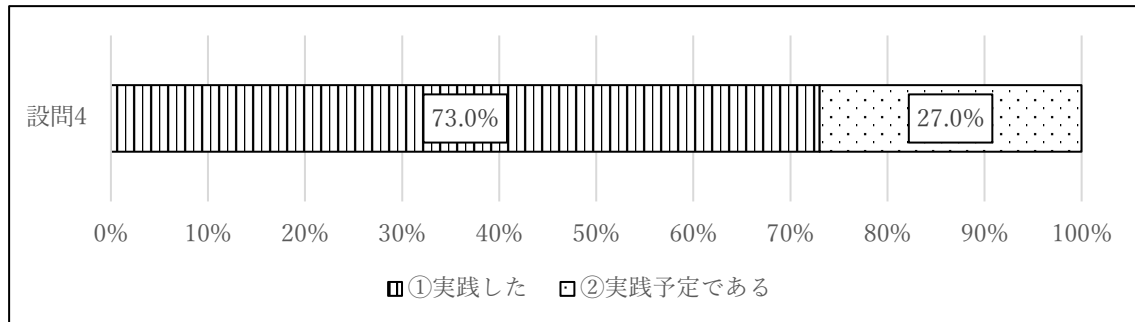
問2 【回答時点での状況】あなたは、自作等の教材、教具、学習指導案等を「教材バンク」に登録しましたか。（他の人が代理で登録した場合も含まれます）



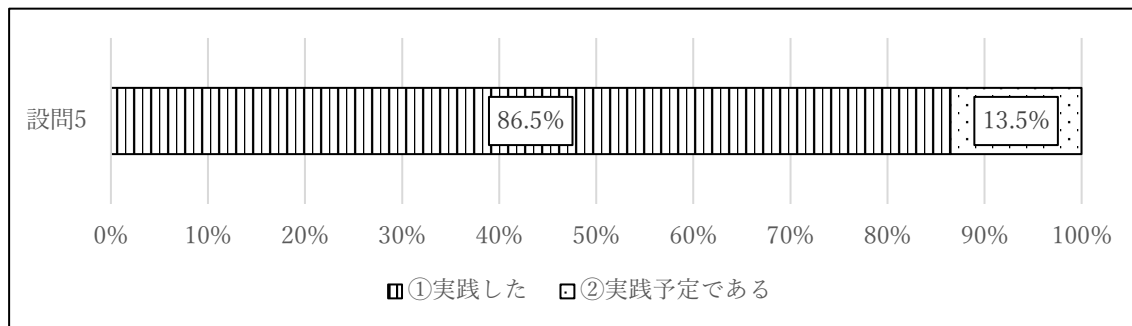
問3 あなたは、「教材バンク」の充実と活用が授業改善や業務改善につながると思いませんか。



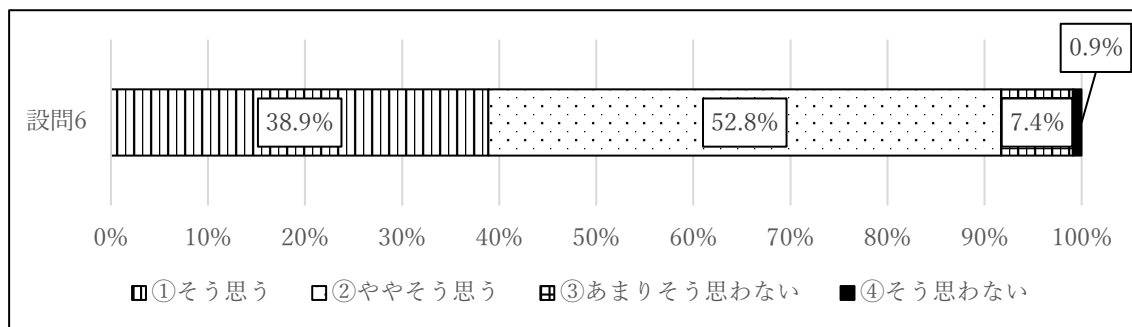
問4 【回答時点での状況】あなたは、児童生徒がICTを活用する授業を実践しましたか。



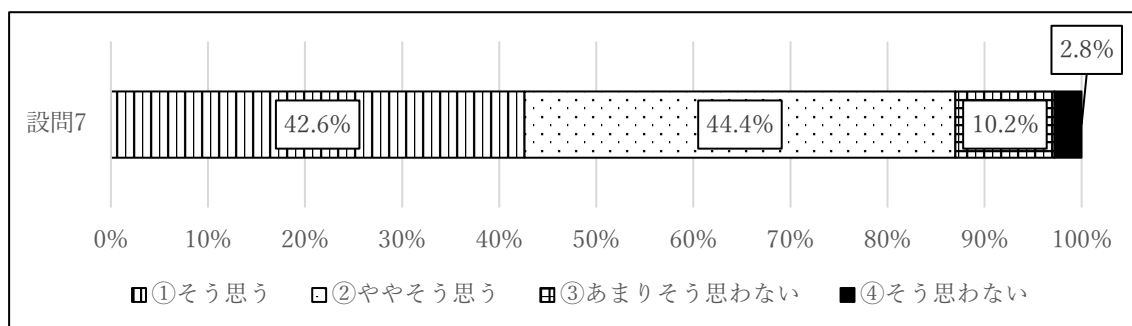
問5 【回答時点での状況】あなたは、教師がICTを活用する授業を実践しましたか。



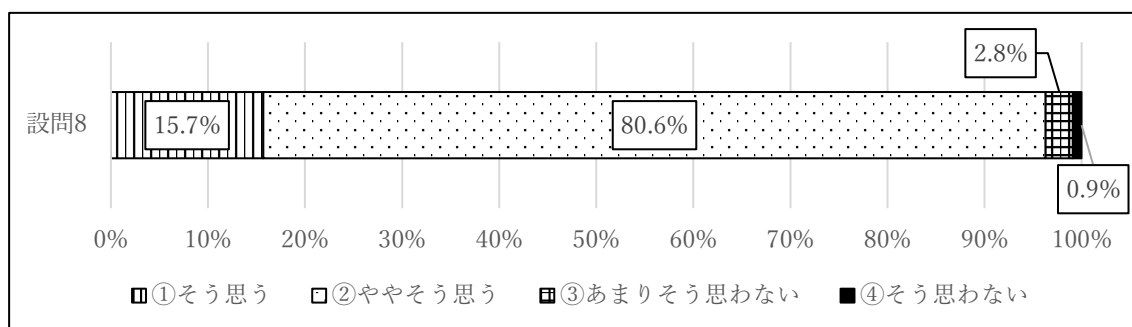
問6 あなたは、ICTを活用した授業実践が児童生徒の理解や主体的な学びに効果的であった（ある）と思いますか。



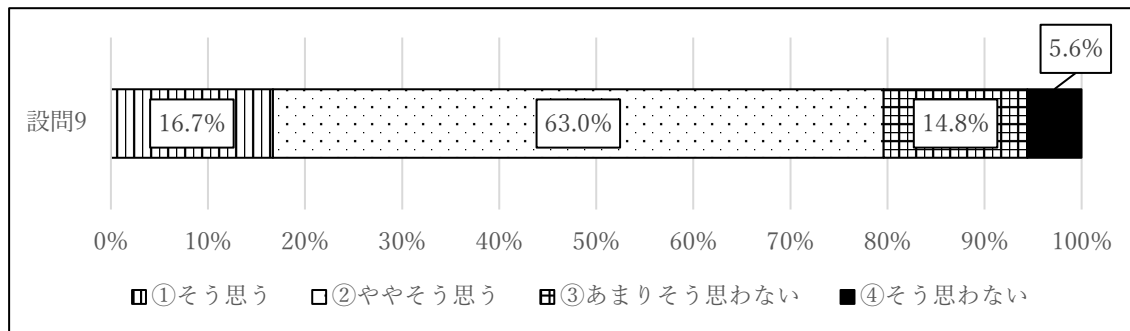
問7 あなたは、外部専門家（高知大学 橋本准教授）を招いた研修会は、「教科の視点を重視した授業改善」の取組の理解と実践に役立ったと思いますか。



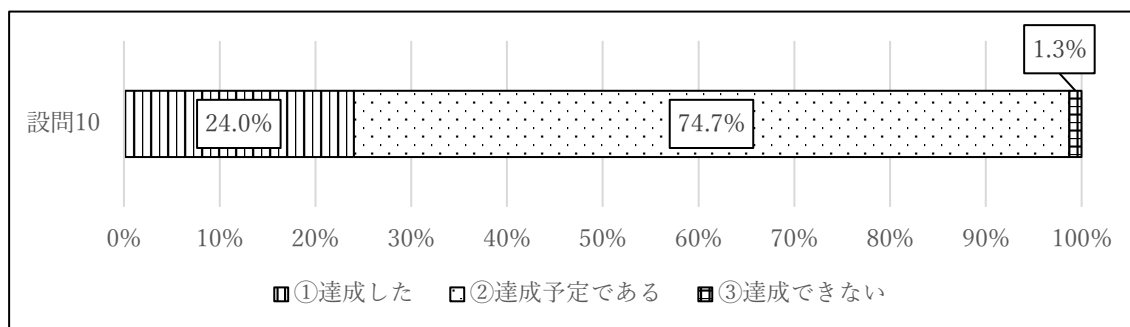
問8 あなたは、学校や寄宿舎の教育に児童生徒や保護者が満足していると思いますか。



問9 あなたは、キャリア発達段階表等を活用して、児童生徒の実態を把握し、担任団と協議しながら学習内容の選定や個別の指導計画を策定するよう努めることができましたか。

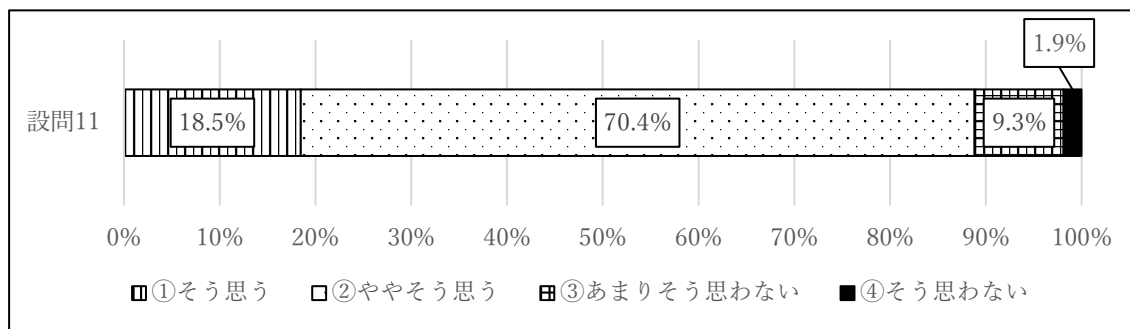


問10 【回答時点での状況】あなた（あなたのグループ）は、計画的に防災学習を実施し、目標授業時数を達成しましたか。



※学校経営計画の評価指標としての目標授業時数は小学部7時間以上、中・高等部は15時間以上である。

問11 あなたは、目標設定シートで設定した働き方改革の自己目標を達成することができましたか。



問12 あなたは、学部や学級、分掌部などで業務の整理や効率化などが行われ、教材研究や児童生徒に関する情報共有などに使える時間が増えたと思いますか。

